

おもしろい本 みつけたよ



ミムラ マサミ-イラスト

発行/富山市教育委員会生涯学習課
富山市PTA連絡協議会

編集/良書特別委員会
発行日/平成29年12月1日

低学年におすすめ



「アレハンドロの大旅行」
きたむらえりさく・え
イノシシのアレハンドロの家族
はおしゃべりが大好き。でもア
レハンドロは話をしません。心配
したお父さんとお母さんはアレハ
ンドロを旅に出すことにしました。
(福音館書店 本体1,300円)



「にんじんのにんじん」
ふるやかおるさく・え
さむいふゆ、あつたかいつちの
なかで、忍法をつかうときをまつ
にんじんのにんにん。はるになる
と、パワーぜんかい!! さあ、どん
な術をみせてくれるかな。
(アリス館 本体1,400円)



「おうさまのくつ」
ボッカ ボッカ ボッカ ボッカ
ヘレン・ビル文
ルイス・スロポドキン 絵
こみや ゆう 訳
むかし、まちのくつやがりっぱ
なくつをつくりました。みんなが
ほめるので、くつはうめほれてし
まい、おうさまのいるおしろへむ
かいました。
(福音館書店 本体1,400円)



「ポンちゃんはお金もち」
たかどのほうさく・え
きょうは年に一回のいどうゆう
えんちがくる日。しふしふべんき
ようしているコータに「あそびに
いこうよー」としらない男の子が
さそいにきます。
(こぐま社 本体1,200円)



「しんぞうとひげ」
おなががすいても、おいかけます
「アフリカの魔法しんぞうとひげ」
しまおか ゆみこ 再話
モハメッド・チャリンド 絵
なぜ、しんぞうはからだのなか
にあつて、ひげはおおにはえてい
るのか、かんがえたことある?
タンザニアのたのしいおはなし
「パウカー (はじめるよ)」。
(ポプラ社 本体1,400円)



「ねこの看護師」
いのちのふしぎ、本当のおはなし
海上サトリノ文
上杉忠弘 絵
きすだらけのラディは、カイゴ
センターにはこぼれました。小さ
なからだでいっしょけんめい生
きようとしながら、やがてラディ
は動物たちにそつとよりそいます。
(講談社 本体1,500円)

高学年におすすめ



今日「ありがとう」って何回言った？
「テオの「ありがとう」ノート」

クロアチア・マルク・クワンプリエト 著
坂田 雪子 訳

「ありがとう」を言わない決心をしたテオ。それは、自分の隣がいと向きあうためのステップだった。その時からテオは、自分の可能性を大きく広げていく。

(PHP 研究所 本体1,400円)



おれは魔術師だ!!
「魔法が消えていく……」

サフ・プリニース 著
橋本 恵 訳

魔力が減少して飛べなくなってしまった町ウエルメトで、運命的に出会ったみなしこのコンと魔術師のネバリー。魔力を取り戻し、町を救うことが出来るのだろうか？

(徳間書店 本体1,600円)



過酷な大自然を生きる
「レッド・フォックス」

——カナダの森のキツネ物語

チャールズ・G・ロバーツ 著
チャールズ・G・ロバーツ 画
桂 育子 訳

知力・体力共に群を抜く一頭の赤キツネ。そんな彼に、自然の魔力や敵が容赦なくおそいかかる。野生動物の生態をリアルに描くカナダの国民的作家の傑作。

(福音館書店 本体1,400円)



親友はおしゃべりドクロ
「旅のお供はしゃれこうべ」

泉田 もと 作

父に頼まれたお供の品を持ち逃げされ、途方にくれる惣一郎。その時出会ったのは、しゃれこうべの助佐。盗まれた品を取り返すため、江戸まで旅をすることに……

(岩崎書店 本体1,300円)



嵐の夜に起きた奇跡
「ロンと海からきた漁師」

チエン・ジャンホン 作 絵
平岡 敦 訳

父親を亡くしたロンは、一人で海辺の小屋に暮らしていた。ある朝、漁に出たロンが嵐の中で釣り上げた恐ろしいものは？ 迫力ある絵が印象的。現代のおとぎ話。

(徳間書店 本体2,000円)

中学年におすすめ



く国やなや スズメコヤ
「さかさ町」

F.エマーソン・アンドリュース 作
ルイス・スロポドキン 絵
小宮 由 訳

リッキーとアンが立ち寄ったさかさ町は何から何までさかさま。子どもが楽しそうに働いて、学校に行くのは休日だけ。買い物するとお金までもらえちゃう！

(岩波書店 本体1,400円)



ひげ？タワシ？しおり？
「きかせたがりやの魔女」

岡田 淳 作
はたこうじろう 画

小学校には、たいてい魔女や魔法使いがいるらしい。ある日学校の階段の踊り場に、突然しゃべるクロツグミと魔女が現れた。魔女が語った六つのお話。

(偕成社 本体1,200円)



すてきなことがおこるかも
「けんきなぬいぐるみ人形ガルドラ」

モトウイナ・セジウィック 著
大社 玲子 画
多賀 京子 訳

メリーベルの人形ガルドラは、川に流されたら、屋根に投げられたりしてもへっちゃら。魚や鳥とおしゃべりしながら、元氣いっぱい冒険を楽しんでいます。

(福音館書店 本体1,300円)



ぼく、おうちに帰りたいよ
「よいこのアルフィーマン」

ジル・マーフィー 著
松川 真弓 訳

気が小さく優しい狼犬の子犬アルフィーは、嵐の中、森で迷子になってしまった。キツネに助けられ、何とか生きのびたが、怪しい二人組が来て……

(評論社 本体1,200円)



小豆どころか シヨリシヨリ
「あまのおかしな妖怪？」

廣田 衣世 作
佐藤 真紀子 画

はくんちは二百年以上前からつく老舗の和菓子屋。店の手伝いでおつかいに行くと、ふしぎなモノが助けてくれた。えっ、はくんしか見えないの？

(あかね書房 本体1,100円)

中学生におすすめ

「小やぎのかんむり」

きみは、宝だ
市川朔久子 著
父の理不尽な行為や態度に苦しんでいた夏芽は、逃れるように、山寺でのサマーステイに応募する。しかし、参加者はただ一人。幼い雷太や近所の人々、やぎたちとの関わりで、夏芽は生きる力をつかんでいく。



(講談社 本体1,400円)

「向かい風に髪なびかせて」

大嫌いで、大好きなわたし
河合二湖 著
従順な女の子・小春、モデルの優貴、「可愛い」が大事な夢美、整形したい野乃。見た目の差別に悩みながら毎日を生きていく、四人の女子中学生の物語。



(講談社 本体1,450円)

「モンスーンの贈りもの」

私たちに必要なのは少しの励まし
ミタリ・パーキンス 著
永瀬比奈 訳
ジャスミンは夏の間、ママが育ったインドの孤児院へ、家族そろうて行くことになった。そこで出会った少女ニタと、やさしく降りそそぐ雨は彼女の心を開いてゆく。



(鈴木出版 本体1,600円)

「夜間中学へようこそ」

知っていますか、夜間中学
山本悦子 著
祖母が突然宣言した。「わたしも四月から学校だから」。つきそいで通うことになった優菓が夜間中学で出会った生徒たちは、年齢も国籍もさまざまだった。



(岩波書店 本体1,500円)

「すべては平和のために」

近未来の日本
文学のヒースウォーク
酒野京子 著
白井裕子 画
十七歳の和菜は、国と国との紛争を調停する会社の社長の娘。独立間もない小国内の紛争調停員に指名され、旅立つ。彼女は内戦を終わらせることができるのか。



(新日本出版社 本体1,800円)

「うたうとは小さないのちひろいあげ」

人の心を種として
村上しいこ 著
人数不足の「うた部」に入部した桃子。親友の綾美はかつて社総ないしめを受け、不登校となっていた。個性的な部長達が短歌甲子園をめざす、短歌小説三部作の第一作。



(講談社 本体1,500円)

「古森のひみつ」

木々に住むものたちとの駆けひきは
ティーン・ブツァーティ 著
川端則子 訳
古くから守られてきた森を受け継いだブローコ口大佐は、木を切り、壊までも亡き者にしようとする。しかし、奥谷の木や風の精と交わるうちに、彼の心は次第に...



(岩波書店 本体700円)

「月にハミンク」

物言わぬ少女は何者なのか
マイケル・モーバーゴ 著
杉田七重 訳
第一次世界大戦のころ、イギリスのシリー諸島で発見されたルーシー。人々の疑惑が渦巻くなか、少女の謎は次第に明らかになる。遠く離れた二つの物語が重なり合い、失われた記憶が取り戻される。



(小学館 本体1,600円)

～良書特別委員会では～

「良書特別委員会」は、富山市教育委員会生涯学習課から富山市PTA連絡協議会に活動を委託された特別委員会です。親子で楽しむ読書普及活動に貢献することを目的として、平成9年より活動しています。委員は、市内の各小中学校を通して広くPTA会員から募集しています。

子どもの本の好きな方、一緒に活動しましょう。

連絡先：富山市PTA連絡協議会事務局 TEL076-411-7901

～市立図書館で本を展示します～

平成29年12月16日(土)から平成30年1月14日(日)まで、富山市立図書館本館3階 児童図書フロアにて、「おもしろい本みつけたよ」第21号で紹介した本を展示します。ぜひ、実際に本を手にとってみてください。

最新号とバックナンバーは、富山市PTA連絡協議会のHPで見ることができます。

富山市P連

検索



絶めつしたんじやなかつた
「恐竜は今も生きてる」

高田京一著
下田昌克絵

小さく小さな羽毛におおわれた恐竜は、つばさをもち、空へとび、いん石のしょう突からにげのびた生きのこつた恐竜は、鳥に進化し今も地球をとびまわっている。

(ポプラ社 本体1,300円)



野生のリスとすこした4年
「エゾリス 北国からの動物記8」

竹田津美文著

北海道にすむエゾリスは、小さくふさした耳と赤い毛がめだつ、大きめのリス。動物のお医者さんがきびしい自然の中でたくましく生きるリスたちをそつと見まもる。

(アリス館 本体1,400円)



みんなの夢をまもるため
「勇気の花がひらくとき」

横久美子文

自分の顔を食へさせて勇気をくれる、みんなが大好きなアンパンマン。やなせ先生が悲しく苦しい経験をし、生きる意味を考えつけて誕生したヒーローだった。

(フレーベル館 本体1,200円)



数え方って、ふしぎ!
「みんなできてる1本の辞書」

飯田朝子文
寄藤文平絵

えんぴつは1本、だけどタイヤも1本、ホームランも1本。「本」と数えるものには、どんな共通した特徴があるのだから。「本」と数えるモノヤコト、さがしてみよう。

(福音館書店 本体1,300円)



関係ないことじやない!
「100年後の水をのめる」

橋本淳司著

いきすぎた人間の行動がひき起こした水問題。被害を調査し、情報を発信する著者が、小学生に「水の授業」をはじめた。100年後の水を守る方法を伝えるために。

(文研出版 本体1,400円)



ハンディを個性に
「義足でかがやく」

城島充著

足を失つても、スポーツができる、おしゃれもできる。義足という宝物は、失つた自信も取りもとしてくれたい。挑戦する子どもたちと、サポートする人たちの物語。

(講談社 本体1,200円)



ひいきのチームを探してみよう
「学校が教えないほんとうの政治の話」

斎藤美奈子著

「いまの世の中って何かおかしい」そう思うのが社会参加の第一歩。でも政治的な立ち位置を知らないと参加するのは難しい。自分の意見のもち方を教えてくれる本。

(筑摩書房 本体820円)



未来を変えるために生きる
「希望のダンス」

渋谷敦志写真・文

貧困とエイズで、子どもたちの親が大勢死んでしまった。貧しい暮らしから抜け出すために必要なのは、教育と自信。子どもたちは未来を信じておどりはじめた。

(学研プラス 本体1,500円)



良書特別委員会

委員長 内山 貴代 (附属中)	委員 岡本 達也 (附属中)	委員 杉政貴美子 (新保小)	委員 吉市 容子 (光陽小)
副委員長 東 佳子 (新保小)	＊ 小野由美子 (長岡小)	＊ 千代 康裕 (八幡小)	＊ 本多まき子 (上池中)
＊ 井上美友紀 (遠星小)	＊ 草野 裕美 (附属中)	＊ 高森貴代子 (豊田小)	＊ 松井 三枝 (豊ノ木小)
＊ 深山 敦子 (堀川小)	＊ 久保 あき (西池小)	＊ 田嶋 満子 (杉原小)	＊ 松田 佳美 (堀川小)
会計 嶋之内品子 (遠星小)	＊ 熊野 晴美 (堀川小)	＊ 竹内 絢子 (五福小)	＊ 本谷美恵香 (山室小)
委員 磯原 知里 (附属小)	＊ 齊藤真里江 (附属中)	＊ 柘植 節子 (西池小)	＊ 吉池 豊子 (萩浦小)
＊ 伊藤美寿穂 (堀川中)	＊ 酒井ますみ (芝園中)	＊ 永石 寿代 (光陽小)	顧問
＊ 井上 薫純 (北部中)	＊ 澤 ユキ子 (綿坂小)	＊ 馬場 嘉子 (附属小)	副委員長 河上 仁栄 (大泉中)
＊ 江尻 真紀 (新庄小)	＊ 清水 祥子 (遠星小)	＊ 濱井 美佳 (五福小)	副委員長 吉川 満博 (中央小)
＊ 大成 佳苗 (附属中)	＊ 菅原 裕子 (西部中)	＊ 林 好恵 (豊ノ木小)	